

令和7年度入学者選抜 学 生 募 集 要 項

総 合 型 選 抜

社 会 福 祉 学 部

ソフトウェア情報学部

総 合 政 策 学 部

■ スケジュール

出願サイトでの第1次出願登録	令和6年8月19日（月） ～ 9月4日（水）
第1次選考出願期間	令和6年9月2日（月） ～ 9月4日（水）
第1次選考合格発表	令和6年9月24日（火）
第2次選考出願期間	令和6年9月27日（金） ～ 10月1日（火）
第2次選考（面接等）	令和6年10月19日（土） ～ 10月20日（日）
第2次選考合格発表	令和6年11月1日（金）
入学手続	令和6年11月8日（金） ～ 11月14日（木）

実施日程や選抜方法を変更する場合には、本学ホームページにて
随時お知らせします。

【目 次】

I	アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	
	岩手県立大学のアドミッション・ポリシー	1
	社会福祉学部のアドミッション・ポリシー	2
	ソフトウェア情報学部のアドミッション・ポリシー	3
	総合政策学部のアドミッション・ポリシー	4
II	総合型選抜 概要	
1	募集人員	5
2	出願資格	5
3	入学者選考方法等	5
4	併願上の注意	6
5	障がい等による配慮事前相談について	6
6	個人成績提供の請求について	7
7	個人情報の取り扱い	7
III	第1次選考	
1	第1次選考出願手続	8
2	第1次選考合格発表	11
IV	第2次選考	
1	第2次選考出願手続	12
2	第2次選考会場案内	13
3	第2次選考合格発表	14
4	入学辞退	14
5	入学手続等	14
6	入学前教育	15
7	ノートパソコンの用意について	15
8	アパート等	15
9	学生寮（女子のみ）	15
V	個人成績の提供請求書等	16

I アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

岩手県立大学のアドミッション・ポリシー

■求める学生像

岩手県立大学では、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）およびカリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）に定める教育を受けるに当たって、次に示すような知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

- (1) 岩手県立大学の「建学の理念」と「大学の基本的方向」に共感する人
- (2) 入学までの学修によって基礎的な知識・技能と、思考力・判断力・表現力を身に付けている人
- (3) 多様な人々と協働しながら、知識・技能を活用して主体的に学び続ける意欲がある人
- (4) 自己成長と社会貢献を目指す人

■入学者選抜の基本的な考え方

岩手県立大学では、次の考え方に基づく入学者選抜を行います。

- (1) 岩手県立大学の「求める学生像」に相応しい入学者を、公平かつ厳正に選抜します。
- (2) 多様な選抜区分と選考方法によって、多面的・総合的に評価します。

■建学の理念

「自然」、「科学」、「人間」が調和した新たな時代を創造することを願い、人間性豊かな社会の形成に寄与する、深い知性と豊かな感性を備え、高度な専門性を身につけた自律的な人間を育成する大学を目指します。

■大学の基本的方向

- ・豊かな教養の修得と人間尊重の精神の涵養
- ・学際的領域を重視した特色ある教育・研究
- ・実学・実践重視の教育・研究
- ・地域社会への貢献
- ・国際社会への貢献

社会福祉学部のアドミッション・ポリシー

■求める学生像

社会福祉学部では、本学部のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）およびカリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）に定める教育を受けるに当たって、次に示すような知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

- (1) 高校卒業相当の基礎的な学力を身に付けている人
- (2) 社会的な課題を多様な側面から考えることができる人
- (3) 自分の考えを論理的に表現できる人
- (4) 相手と交互に議論ができるコミュニケーション能力を有している人
- (5) 社会福祉に対して興味・関心・情熱をもっている人
- (6) 主体的に勉学に取り組むことができる人
- (7) 自らの目標を設定し、その達成に向け努力している人

■選抜の基本方針

入学志願者の個性や資質、社会福祉に対する意欲等、多様な潜在能力に配慮しながら、一般選抜（前期日程・後期日程）、総合型選抜、学校推薦型選抜など多様な選抜区分を採用しています。

一般選抜（前期日程）では、調査書によって「求める学生像」の(6)を確認するとともに、大学入学共通テストによって(1)、総合問題によって(1)(2)(3)を確認します。

一般選抜（後期日程）では、大学入学共通テストによって「求める学生像」の(1)を確認するとともに、小論文によって(2)(3)、面接によって(2)(3)(4)(5)を確認します。

総合型選抜では、第1次選考の提出書類の審査によって「求める学生像」の(1)(5)(6)(7)を確認します。そして、第2次選考の面接試験によって(3)(4)(7)、講義理解力試験によって(1)(2)(3)を確認します。

学校推薦型選抜では、高校からの推薦をもって「求める学生像」の(1)を有すると見なし、小論文によって(2)(3)、面接によって(2)(3)(4)(5)を確認します。

それぞれの選抜区分において重視する学力の3要素を以下に記します。重視する度合いが高い順に○、△となっています。

選抜方法と学力の3要素との対応				
選抜区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 前期	調査書			△
	共通テスト	○		
	総合問題		○	
一般選抜 後期	共通テスト	○		
	小論文		○	
	面接		○	○
総合型選抜	提出書類			○
	面接		○	○
	講義理解力試験	○	○	
学校推薦型選抜	提出書類	△		
	小論文		○	
	面接		○	○
帰国生徒選抜 社会人選抜	小論文	△	○	
	面接		○	○
私費外国人留学生選抜	日本留学試験	△		
	小論文	△	○	
	面接		○	○

ソフトウェア情報学部のアドミッション・ポリシー

■求める学生像

ソフトウェア情報学部では、本学部のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）およびカリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）に定める教育を受けるに当たって、コンピュータやソフトウェア、情報に強い関心や興味を持っており、かつ、次に示すような知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めています。

- (1) 人間、社会に対して強い関心や興味がある人
- (2) 将来、社会で役に立ちたいという夢や希望を持っている人
- (3) よく観察し、筋道を立てて考え、自分の考えを人に伝えることができる人
- (4) 高校教育課程で定められた基礎学力を身に付けており、得意科目や得意分野、特技を持っている人

■選抜の基本方針

ソフトウェア情報学部の入学者選抜には、一般選抜（前期日程、中期日程）、総合型選抜、学校推薦型選抜（一般、専門高校・総合学科）等の区分があり、その基本方針は以下のとおりです。

- (1) 一般選抜では、大学入学共通テストと個別学力検査により評価を行います。
- (2) 総合型選抜では、提出書類と面接により評価を行います。
- (3) 学校推薦型選抜等では、総合判定資料（書類、面接）と基礎学力問題により評価を行います。

それぞれの選抜区分において重視する学力の3要素を以下に記します。重視する度合いが高い順に○、△となっています。

選抜方法と学力の3要素との対応				
選抜区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力 ・表現力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度
一般選抜	共通テスト	○	△	
	個別学力検査	△	○	
総合型選抜	提出書類	○	△	○
	面接	△	○	○
学校推薦型選抜 帰国生徒選抜 社会人選抜 私費外国人留学生選抜	総合判定資料（書類）	○	△	○
	総合判定資料（面接）	△	○	△
	基礎学力問題	○	△	

総合政策学部のアドミッション・ポリシー

■求める学生像

総合政策学部では、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）およびカリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）に定める教育を受けるに当たって、次に示すような知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

- (1) 現代社会における多様な事象を把握するための前提知識として、高校卒業相当の基礎的かつ全般的な学習内容を身に付けている人
特に以下の点を重視する。
 - ・読解力（英語を含む）
 - ・文章作成能力
 - ・基礎的な数学的思考能力
- (2) 社会や自然環境等に広く関心を持ち、それらの理解に必要な情報を収集できる。さらに収集した情報を適切に関連付けながら問題を発見し、その解決策を導くための論理的思考能力を身に付けている人
- (3) 自分の考えを適切に表現し、積極的に他者の考えを理解しようとする人

※ 学力の3要素の対応として(1)は知識・技能、(2)は思考力・判断力・表現力、(3)は主体性・多様性・協働性である。

■選抜の基本方針

総合政策学部では、「求める学生像」に合致する学生を選抜するために、次の考え方に基づく入学選抜を行います。重視する度合いが高い順に○、△となっています。

求める学生像と選抜方法との対応				
求める学生像 選抜区分・選抜方法		(1)	(2)	(3)
一般選抜	共通テスト	○		
	個別学力検査	○	○	
	調査書・志望理由書			△
総合型選抜	提出書類	△	○	○
	面接		○	○
学校推薦型選抜 帰国生徒選抜 社会人選抜	総合問題	△	○	
	面接		△	○
私費外国人留学生選抜	小論文	△	○	
	面接		△	○

Ⅱ 総合型選抜 概要

1 募集人員

学 部	学 科	募 集 人 員
社会福祉学部	社会福祉学科 人間福祉学科	4 名
ソフトウェア情報学部	ソフトウェア情報学科	20名
総合政策学部	総合政策学科	若干名

2 出願資格

本学の総合型選抜に出願できる者は、次の(1)から(3)までのすべてを満たす者としてします。

(1) 次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月に卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月に修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条（第6号を除く）の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者

※ 出願資格③で学校教育法施行規則第150条第7号の「個別の入学資格審査」を受けて出願しようとする者は、事前に資格審査を受けなければなりません。詳細については本学ホームページで確認してください。申請期間は令和6年7月1日（月）から7月12日（金）までです。

- (2) 本学の社会福祉学部、ソフトウェア情報学部、総合政策学部のいずれかの学部での勉学を強く希望し、合格した場合は必ず入学することを確約できる者
- (3) 自分自身の能力及びこれまでのさまざまな活動について、高く自己評価できるものを持つ者

3 入学者選考方法等

【社会福祉学部】、【総合政策学部】

第1次選考（書類）及び第2次選考（面接等）により、総合的かつ多面的に評価し、合否を判定します。評価にあたっては、「能力及びこれまでの活動」と「目的意識・意欲、目標の実現可能性」の2つの側面から総合評価します。第2次選考は第1次選考の合格者のみが受けることができます。

【ソフトウェア情報学部】

「ソフトウェア情報学部への進学に対する強い意欲」と「これまでの活動と実績」及び「ソフトウェア情報学部で取り組みたい内容」等について、第1次選考（書類）と第2次選考（面接）によって総合的かつ多面的に評価し、合否を判定します。第2次選考は第1次選考の合格者のみが受けることができます。

(1) 第1次選考

第1次選考出願時に提出された書類によって選考します。

(2) 第2次選考

学部ごとに以下のとおり実施し、第1次選考時に提出された書類を総合して選考します。

【社会福祉学部】

講義理解力試験と面接を行います。講義理解力試験では、講義の内容を理解し、論じる能力を測るため、実際に講義を受講してもらい、講義内容に関する記述試験を行います。

※ 講義理解力試験についての詳細は本学ホームページをご覧ください。

【ソフトウェア情報学部】

面接と第1次選考時に提出された書類を総合して選考します。

- ・ 「知能・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価するため、面接中に口頭試問を行います。
- ・ 口頭試問は、「数学」（数学Ⅰ）、「情報」（情報Ⅰと旧情報から選択）の基礎学力に関する内容とします。
※ 「旧情報」の出題範囲は、平成21年告示学習指導要領の「社会と情報」及び「情報の科学」の内容とします。なお、高等学校等において「社会と情報」、「情報の科学」のいずれの科目を履修していても不利益が生じないよう、両科目の共通部分に対応した問題とします。
- ・ 口頭試問の問題は第1次選考の合格者へ事前に提示します。この問題について、第2次選考において口頭での解答を求めます。詳細は、別途連絡します。

【総合政策学部】

「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価するため、面接中に口頭試問を行います。口頭試問は、思考力や日本語による理解力、表現力を中心に、受験者の特質、実力を発揮できる項目について、高等学校等までの教科だけではなく、より広く、詳しく質疑応答を求めます。

第2次選考日程及び場所	
日 程	令和6年10月19日（土）及び 20日（日）
場 所	岩手県立大学滝沢キャンパス

（注1） 上記期間の中で日時を指定します。

（注2） 岩手県立大学滝沢キャンパス周辺の地図は、13ページに記載していますので、参照してください。

4 併願上の注意

- ・ 総合型選抜の合格者は、他の国公立大学・学部に出願していても受験することができません。たとえ受験しても、受験者として取り扱われません。（入学辞退願を提出することにより入学辞退を許可された場合を除く。）
- ・ 本学の総合型選抜に合格しなかった者は、本学が実施する他の選抜及び他の国公立大学が実施する選抜に出願することができます。

5 障がい等による配慮事前相談について

本学に入学を志願する者で、障がいがある等、受験上及び就学上の配慮を希望する場合は、入試グループへ下記の期限までに事前に相談してください。

この事前相談がない場合、受験上及び就学上の配慮を行うことが難しくなることがあります。日常生活において使用している補聴器、車椅子等を持参しようとする場合も、事前相談が必要です。

障がいの程度によっては、受験上の配慮（障がいの程度に応じ、例えば、視覚障がいの場合は、試験時間1.3倍延長・別室での受験・拡大文字による出題、下肢機能障がいの場合は、車椅子での受験・試験室への誘導等）を行うことがあります。

事前相談期限：令和6年8月7日（水）

事前相談方法：所定の「障がい等による受験上及び就学上の配慮申出書」に所要事項を記入のうえ、入試グループへ提出してください。必要な場合は、志願者又はその立場を代弁しうる出身学校関係者等との面談等を行います。

「障がい等による受験上及び就学上の配慮申出書」は、本学のホームページからダウンロードしてください。

事前相談期限後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）のため配慮を希望する場合は、速やかに相談してください。

6 個人成績提供の請求について

希望者に次のとおり提供します。

(1) 提供内容

第1次選考、第2次選考それぞれの総合評価の評価値（A、B、C、D）

(2) 請求の受付期間・受付時間

① 第1次選考結果

令和6年9月24日（火）午後1時から令和6年10月23日（水）まで（土・日・祝日を除く。）

② 第2次選考結果

令和6年11月1日（金）午後1時から令和6年11月30日（土）まで（土・日・祝日を除く。）

※ 口頭による請求：午前9時から午後4時まで（午前11時45分から午後1時までを除く。）

※ 郵送による請求：上記受付期間内の消印有効

※ この期間を過ぎた場合、口頭及び郵送による請求の受付は一切いたしません。

(3) 請求の受付場所

岩手県立大学 教育支援室入試グループ

(4) 請求方法

ア 口頭による請求

① 請求ができる者は受験者本人に限ります。

② 電話による請求はできません。

③ 本人であることの確認書類として、**受験票の提示が必要です。**

イ 郵送による請求

次の書類を前記(3)の送付先に簡易書留郵便で送付してください。

① 個人成績の提供請求書（本人を請求者とし、必ず本人が記入してください。）

※ 請求書の様式は、16ページをコピーするか、本学ホームページからダウンロードしてください。

② 受験票

③ 返信用封筒（長形3号：住所・氏名・郵便番号を明記し、簡易書留郵便に必要な金額分の郵便切手を貼ったもの。宛名には、必ず本人の名前を記載してください。）

※ 受験票は、提供内容を記載した通知書とともに返送します。

(5) 提供方法

ア 口頭による請求

受付場所において、口頭により提供します。

イ 郵送による請求

個人成績の提供請求書に同封された返信用封筒を使って、提供内容を記載した通知書を簡易書留郵便により送付します。

(6) その他

公立大学法人岩手県立大学個人情報の保護等に関する規程（令和5年規程第43号）第23条第1項の規定による開示請求については、別に手続が定められていますので、入試グループへ相談してください。

7 個人情報の取り扱い

出願書類等に記載されている個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績については、法令に基づく場合を除き、原則として第三者に提供することはありません。なお、入学者選抜に用いた個人情報については、入学者選抜に関わる業務（入学試験業務に付随する統計処理などの業務及び入学者選抜方法研究等のため行う業務などを含む）及び入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料等に関する業務を行うために利用します。

Ⅲ 第 1 次選考

1 第 1 次選考出願手続

(1) 第 1 次選考の概要

総合型選抜の出願方法はインターネット出願です。出願完了までの流れ、出願登録及び入学検定料の支払いについては、インターネット出願サイト掲載の「インターネット出願利用手順」を参照してください。なお、必要書類等の詳細については、本募集要項 別冊「出願書類」を確認のうえ、不備のないように出願してください。（注：出願書類は学部ごとに異なります。）

志望者記録等の作成及び 出願書類を準備	インターネット出願の前に準備してください。
インターネット出願の登録期間 (入学検定料の支払期限) 【入学検定料】 4,000 円	令和 6 年 8 月 19 日（月）から 令和 6 年 9 月 4 日（水）まで ※ 検定料は上記期間内にお支払いください。なお、既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 （ア） 検定料を支払ったが出願しなかった場合 （イ） 検定料を支払ったが出願が受理されなかった場合 （ウ） 検定料を二重に支払った場合 上記（ア）～（ウ）のいずれかに該当する場合は、必ず入試グループへ連絡してください。返還の際には、領収書（証）等が必要となる場合がありますので、大切に保管しておいてください。
出願受付期間	令和 6 年 9 月 2 日（月）から 令和 6 年 9 月 4 日（水）まで 【午後 4 時必着】 上記期間を過ぎて到着したものは受理しません。 ただし、9 月 2 日までの消印があり、かつ、書留速達郵便のものに限り受理します。
合格発表日	令和 6 年 9 月 24 日（火）

(2) 出願に係る事前準備

インターネット出願を行う前に必ず確認してください。

準備内容	作成方法及び留意事項等
出願環境の準備	1 端末の準備 インターネット出願は、以下の環境で行ってください。 ＜パソコン利用時推奨ブラウザ＞ ・ Microsoft Edge 最新版 ・ Google Chrome 最新版 ・ Mozilla Firefox 最新版 ・ Apple Safari 最新版 ＜スマートフォン、タブレット利用時推奨 OS＞ ・ iOS 12 以降 ・ Android 8 以降 ・ iPadOS 13 以降 ※ 各 OS の標準ブラウザが推奨環境となります。 ※ お使いのブラウザで表示が崩れる場合は、他のブラウザで確認してください。 ※ 印刷機能を必要とします。 2 メールアドレスの準備 出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。スマートフォン、携帯電話等のメールアドレスも利用可能です。なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメイン【@e-apply.jp】、【@ml.iwate-pu.ac.jp】からのメールを受信できるように設定を追加してください。 出願時に登録したメールアドレスに、以下のメールが4通送信されます。 ① インターネット出願入力中のテストメール ② 出願登録情報の入力完了時のメール ③ 入学検定料支払完了時のメール ④ 受験番号の通知メール ※ 第2次選考合格発表まで、メールアドレスは変更しないでください。
志願者本人写真データの用意	インターネット出願にあたって、顔写真データ（ファイル形式「jpeg、jpg、png、bmp」かつ、2MBまで）が必要です。写真は本人確認に使用しますので、出願前3か月以内に撮影した、正面、上半身、脱帽、背景無しのカラー写真データを用意してください。以下の「使用できない写真の例」に該当するような、本人確認に支障のある写真の場合には、出願を受け付けられないことがあるので、注意してください。 【使用できない写真の例】 不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、化粧や前髪が目にかかるなどで本人確認が困難、複数名で写っている、画像に加工を施している、現像された写真を再撮影しているもの等。
その他必要書類の準備	必要な書類を「(7) 出願書類」で確認し、出願期間に間に合うように準備してください。
出願書類送付用封筒	必要書類提出のために、市販の角形2号封筒を用意してください。
様式印刷の用意	A4判印刷に対応したカラープリンターと用紙を用意してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用して印刷しても構いません。（個人情報の取り扱いには十分注意してください。）

(3) 出願受付期間

令和6年9月2日（月）から令和6年9月4日（水）午後4時まで（必着）

上記を過ぎて到着したものは受理しませんので、余裕をもって郵送してください。

ただし、9月4日（水）午後4時を過ぎて到着したものでも、9月2日（月）までの消印があり、かつ、書留速達郵便のものに限り受理します。

(4) 出願方法

インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料4,000円の支払い」完了後にダウンロードできる書類を印刷し、その他必要書類と併せて提出してください。

(5) 出願登録

出願登録は、インターネット出願画面から行ってください。

詳細は、インターネット出願サイト掲載の「インターネット出願利用手順」を参照してください。

(6) 入学検定料の支払い

入学検定料は、インターネット出願サイト掲載の「インターネット出願利用手順」のSTEP 4「お支払い」を参照して支払ってください。

(7) 出願書類

【社会福祉学部】⇒別冊「出願書類（社会福祉学部）」を参照してください。

【ソフトウェア情報学部】⇒別冊「出願書類（ソフトウェア情報学部）」を参照してください。

【総合政策学部】⇒別冊「出願書類（総合政策学部）」を参照してください。

(8) 出願書類の提出方法

① 郵送する場合

書留速達にて郵送してください。

② 持参する場合

出願期間中の午前9時から午後4時まで（午前11時45分から午後1時までを除く）

(9) 受験票の印刷

受験票は、出願期間後にインターネット出願サイトから印刷できます。出願時に登録したメールアドレスに、受験票の印刷をお知らせするメールを送信しますが、メールが届かない場合でも、令和6年9月10日（火）午後1時以降（予定）に、インターネット出願サイトからダウンロードしてカラー印刷し、余白部分を切り取ったうえで、試験当日に持参してください。

受験票は、第2次選考の際に持参するほか、個人成績提供の請求の際に必要です。

- インターネット出願では、入学検定料支払時、必要書類印刷時、受験票印刷時等に、インターネット出願サイトへのログインが必要になります。インターネット出願サイトからマイページログイン画面にアクセスして、出願登録時に入力した「メールアドレス」及び「パスワード」を入力してください。
- インターネット出願の利用が難しい場合は、令和6年8月27日（火）までに、入試グループへ相談してください。

(10) 出願上の注意事項

- ・ 「インターネット出願」は、インターネット出願サイトからの登録だけでは出願手続完了にはなりません。支払期間内に入学検定料を支払い、出願に必要な書類が出願期間内に本学へ到着する必要があります。
- ・ 出願書類に不備がある場合は、受理しません。
- ・ 出願後の書類の内容変更はできません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、入試グループへ連絡してください。

- ・ 出願書類に虚偽の記載をした場合、入学後であっても入学の許可を取り消します。

2 第1次選考合格発表

(1) 発表日時

令和6年9月24日（火）午後1時頃

(2) 発表方法

合格者に合格通知書を発送します。

また、本学ホームページで合格者受験番号を発表します。電話、メール等による問い合わせには一切応じません。

IV 第2次選考

1 第2次選考出願手続

(1) 第2次選考の概要

本学からの連絡	第2次選考のインターネット出願に必要な事項を連絡します。
入学検定料の支払期限 【入学検定料】 13,000 円	令和6年9月27日（金）から 令和6年10月1日（火）まで 【午後4時まで】 ※ 検定料は上記期間内にお支払いください。なお、既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 （ア） 検定料を支払ったが出願しなかった場合 （イ） 検定料を支払ったが出願が受理されなかった場合 （ウ） 検定料を二重に支払った場合 上記（ア）～（ウ）のいずれかに該当する場合は、必ず入試グループへ連絡してください。返還の際には、領収書（証）等が必要となる場合がありますので、大切に保管しておいてください。
合格発表日	令和6年11月1日（金）
入学手続期間	令和6年11月8日（金）から 令和6年11月14日（木）まで 【午後4時必着】

(2) 出願期間

令和6年9月27日（金）から 令和6年10月1日（火）午後4時まで

(3) 出願方法

インターネット出願サイトから「出願登録」を行い入学検定料13,000円を支払ってください。

(4) 出願上の注意事項

- ・ 出願書類に不備がある場合は、受理しません。
- ・ 出願後の書類の内容変更はできません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、入試グループへ連絡してください。
- ・ 出願書類に虚偽の記載をした場合、入学後であっても入学の許可を取り消します。

(5) 第2次選考に係る注意事項

第1次選考合格者に別途連絡します。



3 第2次選考合格発表

(1) 発表日時

令和6年11月1日（金）午後1時頃

(2) 発表方法

合格者に合格通知書を発送します。

また、本学のホームページで合格者受験番号を発表します。電話、メール等による問い合わせには一切応じません。

4 入学辞退

合格者が入学を辞退することは基本的に認められませんが、特別の事情により入学辞退を希望する者は、令和6年11月14日（木）までに入試グループへ申し出てください。

5 入学手続等

(1) 入学手続

① 入学手続期間

令和6年11月8日（金）から令和6年11月14日（木）午後4時まで（必着）

上記期間を過ぎて到着したものは受理しませんので、余裕をもって郵送してください。

② 入学手続方法

入学手続は合格通知書に同封する手続書類、封筒を用い書留速達にて郵送してください。

なお、入学手続書類の直接持参については、入学手続期間の最終日（11月14日）のみ受け付けます。入学手続場所及び受付時間については、第2次選考合格通知の際にお知らせします。

また、入学手続時に納入した入学料及び提出書類は返還しません。

ただし、入学手続後に生じた特別の事情により、令和7年3月31日（月）正午までに入学辞退の意思表示をして、本学長の許可を得た場合は、入学手続者が納付した諸会費（下記(2)③その他の納付金）の返還に応じます。（返還額は、振込手数料を差し引いた後の金額になります。）

(2) 初年度納付金（令和6年4月1日現在）

① 入学料

入学手続の際には、下記の金額の入学料を納付する必要があります。

岩手県内の住民 225,600円

その他の住民 338,400円

※ 「岩手県内の住民」とは、本人又はその配偶者若しくは一親等の親族が入学の日の1年前（令和6年4月1日）から引き続き岩手県内に住所を有する者をいい、「その他の住民」とは、それ以外の者をいいます。

※ 入学料については、高等教育の修学支援新制度の要件に合致する方であっても、入学手続時に一旦納めていただき、入学後に減免が決定してから減免相当額を還付することとしています。

② 授業料

金額 年額 535,800円（ただし、授業料の改定が行われた場合には、新授業料が適用されます。）

原則として前期（納付期限5月末日）、後期（同10月末日）の2回に分けて徴収します。

③ その他の納付金

・ 後援会費 50,000円

・ 傷害保険及び賠償責任保険（保険料の改定が行われた場合には、新保険料が適用されます。）
入学時に加入の手続をする必要があります。（令和6年4月現在）

学 部 名	保険期間	傷害保険	賠償責任保険	計
社 会 福 祉 学 部	4 年	2,720円	1,360円	4,080円
ソフトウェア情報学部	4 年	2,650円	1,360円	4,010円
総 合 政 策 学 部	4 年	2,650円	1,360円	4,010円

・ 学生会費等その他の納付金については、合格通知の際にお知らせします。

(3) 経済的支援等（令和6年4月1日現在）

① 授業料等の減免、分割納付、納期変更

本学では、家庭の経済事情又は不測の災害などのために、授業料等の納付が著しく困難な学生に対する授業料等の減免、分割納付、納期変更制度があります。

（②の制度と併せて申請することができます。）

② 高等教育の修学支援新制度による授業料等減免

本学は高等教育の修学支援新制度の対象校となっているので、高等教育の修学支援新制度による授業料等減免を申請することができます。

（①の制度と併せて申請することができます。）

③ 平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波による被害に伴う授業料等減免

東日本大震災により甚大な被害を受けた学生を経済的に支援するための授業料等減免制度があります。

※ 令和6年能登半島地震により甚大な被害を受けた学生に係る授業料等減免については、別途ご相談ください。

④ 学業奨励金、奨学金等

学業奨励金、奨学金、その他学生支援に関わる諸制度については、本学の入学案内及びホームページをご覧ください。

6 入学前教育

合格者に対しては、入学前の学習支援として、教育支援室入学前教育担当及び合格した学部が、eラーニング、レポートなどの教育・指導を行います。詳細については、入学手続終了後、合格者本人に対して通知します。

また、社会福祉学部及び総合政策学部では、入学前教育の一部として、例年、合格者には大学入学共通テストの受験を強く推奨し、結果を提出していただいています。両学部とも一般選抜前期日程の受験科目に準じます。（検定料は本人負担です。）

7 ノートパソコンの用意について

本学では、ノートパソコンを活用した授業や演習が開講されています。そのため、学部が指定する要件を満たしたノートパソコンを入学までに用意していただく必要があります。ノートパソコンの要件については、別途お知らせします。

8 アパート等

アパート等については、大学生協にて紹介・斡旋しています。岩手県立大学生生活協同組合へ直接お問い合わせください。また、取り扱っている物件については、ホームページ(<https://www.ipu.u-coop.or.jp/>)で閲覧することができます。

9 学生寮（女子のみ）

盛岡短期大学部女子寮（ひめかみ寮）が盛岡市内にあり、定員に空きがある場合に限り、2年間入寮することができます。

V 個人成績の提供請求書等

- ・ 個人成績の提供請求書

令和 年 月 日

岩手県立大学長 殿

請求者氏名 _____
住 所 〒 _____
連絡先(電話番号) _____

個人成績の提供請求書

令和7年度入学者選抜について、下記のとおり個人成績の提供を請求します。

記

試験区分	
受験番号	
受験者氏名	

(注) 本請求書は、**受験者本人が必ず自書**してください。

<添付書類>

- ① 受験票
- ② 返信用封筒（長形3号：本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、簡易書留郵便に必要な金額分の郵便切手を貼ったもの。）

----- 以下大学記入欄 -----

受付年月日 年 月 日	発送年月日 年 月 日
担当者確認欄	

【 記 入 例 】

令和 ○年 ○月 ○日

岩手県立大学長 殿

請 求 者 氏 名 夢野 翼
住 所 〒 000 - 0000
大和県日本市宇宙町○丁目 0-00
連絡先(電話番号) 000-000-0000

個人成績の提供請求書

令和7年度入学者選抜について、下記のとおり個人成績の提供を請求します。

記

試 験 区 分	令和7年度岩手県立大学総合型選抜第1次選考
受 験 番 号	000000
受 験 者 氏 名	夢野 翼

(注) 本請求書は、受験者本人が必ず自書してください。

<添付書類>

- ① 受験票
- ② 返信用封筒（長形3号：本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、簡易書留郵便に必要な金額分の郵便切手を貼ったもの。）

----- 以 下 大 学 記 入 欄 -----

受付年月日	年	月	日	発送年月日	年	月	日
担当者確認欄							

岩手県立大学 各種問い合わせ先

■ 入学試験全般、入学料に関すること

教育支援室 入試グループ TEL : 019-694-2014

■ 奨学金（日本学生支援機構等）、授業料減免、学生寮に関すること

学生支援室 学生支援グループ TEL : 019-694-2010

■ 授業料の納入に関すること

総務室 管財契約グループ TEL : 019-694-2002

■ 授業内容、取得可能な資格に関すること

教育支援室 教務管理グループ TEL : 019-694-2012

■ アパート等に関すること

岩手県立大学生活協同組合 TEL : 019-688-9571

【 問い合わせ受付時間等 】

月曜日から金曜日までの午前 8 時30分から午後 5 時00分まで（午前11時45分から午後 1 時までを除く）

※ 祝日及び年末年始（12月29日から 1 月 3 日まで）は除きます。

岩手県立大学 教育支援室 入試グループ

〒020-0693 岩手県滝沢市巣子 152-52

TEL : 019-694-2014 / FAX : 019-694-2035

Mail : ipu-nyushi@ml.iwate-pu.ac.jp

URL : <https://www.iwate-pu.ac.jp/>